



東京都立鹿本学園 学校通信 令和5年10月20日号

学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 高橋 馨

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

秋を見つけに

10月に入り、ようやく暑さは収まり、朝夕の少しひんやりとした空気が心地よい、秋らしい季節となりました。どこからか漂う金木犀の甘い香りにも、季節が着実に変化していることを気付かされます。校内の展示や掲示物も、季節の変化に合わせて変わっていきます。宿泊学習や社会見学等、校外学習の内容を伝える展示をはじめ、子供たちの学習の成果が伝わるたくさんの作品が教室や廊下に飾られています。S棟とN棟をつなぐ「ピクチャープロムナード」には紅葉と一緒にミノムシもぶら下がっています。何かを語りかけてくるような、いろんな表情のミノムシの展示も是非お楽しみください。

授業参観等で、そういった子供たちの作品を御覧いただけることも楽しみにしております。

未来の先生

9月から10月にかけて、特別支援教育の教員免許を取得するために大学生が本校で2週間の実習を行いました。いわゆる教育実習です。採用選考の倍率が下がるなど、教員を志望する学生が減少するなか実習に来てくれる学生は頼もしい存在です。実習のプログラムには校長との面談もあります。そこで今回の実習生は全員が採用選考を受けていることを知り、とても嬉しく、頼もしく感じました。その際、学生たちからは「(自分たちは)教員を志望する際に迷いや不安は無かったものの、家族や友達からは(教員という職に就くことを)心配された」ということも聞きました。改めて、報道等により定着した学校に対する良くないイメージの影響の大きさや厳しさを感じさせられました。だからこそ、私達学校は悲観することなく未来を信じて、次の時代を担う先生の育成に、着実に取り組んでいかなければと考えております。

同様に「介護等体験活動」を行う学生も受け入れております。教員免許を取得するには、免許の教科・種別等に関わらず、高齢者施設や特別支援学校等での二日間の実習が必須となっています。来校された際に、教員と一緒に子供たちと活動する学生に気付かれた保護者もいらっしゃるかと思います。今年度も、400名以上の学生を受け入れています。単純に計算すると毎日二人以上の学生がいることとなります。実は、この体験活動がきっかけとなり特別支援学校の教員になったという者も多くいます。教育実習と同じように、受け入れに伴う事務作業やガイダンス、体験中の指導など+αの業務負担が生じますが、未来の教員を確保する大切な制度として取り組んでいます。

また、本校では看護師を目指す高校生の体験学習も受け入れています。年間で約80名の高校生がS部門での見学や体験を通して障害のある子供たちのことを学んでいます。この中から、未来の鹿本学園の子供たちの健康や学びを支える人材が育つことも期待しています。

こうした「未来の先生」を育てる活動は、教育に携わる者の重要な使命のひとつとして、学校全体で取り組んでいます。しかしながら、こうした取り組みは我々教員だけでなく、児童・生徒そして保護者の皆様の理解と協力が欠かせません。未来の子供たちの学びを支える、大切な人材を育てる取り組みとして、今後も御理解・御協力くださいますようお願いいたします。

先日、教員採用選考の発表があり、実習生全員から合格の報告を受けました。鹿本学園で学んだことを生かして、来年の4月にはそれぞれが配置された学校で元気に活躍されることを心より願っております。

鹿本学園校長 高橋 馨

宿泊防災訓練をふりかえって

S部門 中学部

9月15日～16日に4年ぶりの宿泊防災訓練が実施されました。本訓練は、災害により学校での避難が長期に続いた場合を想定して、保護者の引き取りがあるまで、児童・生徒の安全を確保し、校内に滞在する訓練です。S部門は、中学部1年生7名が参加しました。

江戸川区役所と連携した起震車体験や、小岩消防署と連携した初期消火訓練では、皆真剣な表情で訓練に参加していました。夕食と朝食は非常食体験をしました。

夕食後には、暗い校内を周回したり、消防署よりお借りした防災関連のビデオを見たりして、当日学習したことの振り返りを行いました。



S部門 中学部 宿泊防災訓練担当：平野 哲也 湊 章子

N部門 中学部

避難訓練から始まり、小岩消防署の御協力の元での防災体験、実際に学校に泊まる宿泊訓練をしました。学校に友達や先生と泊まるドキドキの一泊二日でした。友達や先生と協力して、水や毛布、マットなどの物資を運んだり、体育館で非常食のカレーライスを食べたり、停電の中をランタンや懐中電灯を片手に校内を歩いたり、災害時を想定した貴重な体験ができました。真剣に訓練に取り組む姿、友達や先生と協力し、仲良く触れ合う姿に成長を感じられた訓練となりました。



N部門 中学部 宿泊防災訓練担当 片山 朗子 上村 哲也